

2013年度 日本雪氷学会北海道支部 研究発表会

日時：2013年5月17日（金）13:00～17:30

2013年5月18日（土）9:30～17:00

会場：北海道大学 学術交流会館 小講堂（札幌市北区北8西5）

■北海道雪氷賞（北の風花賞）表彰式：5/17（金）13:00～13:15

5/17（金） 会場：学術交流会館 小講堂

Session I（雪崩） 13:15～14:30

2012年12月に三段山で発生した雪崩の調査報告

低気圧前面の降雪結晶による弱層形成

降雪系弱層形成時の気象の特徴

2012-13年冬季初めの低気圧に伴う降雪に起因するトマム山の全層雪崩

国道39号上川町層雲峡における2013年3月降雪時の積雪安定度観測

山野井克己（森林総合研究所）ほか

秋田谷英次（雪氷ネットワーク）ほか

中村一樹（北海道大学大学院地球環境科学研究院）ほか

中村一樹（北海道大学大学院地球環境科学研究院）ほか

横山博之（寒地土木研究所道北支所）ほか

Session II（蜃気楼・落雪・着雪・屋根雪） 14:45～16:00

流水の蜃気楼の観察と「幻氷・おぼけ氷」に関する考察

落雪による衝撃荷重と積雪硬度の関係について

単純形状をした建築部材への着雪性状に関する実験的研究

—雪粒子の部材への衝突率と着雪率について—

豪雪時の軒損傷対策に関する考察

雪おろしの安全対策について —スノーアンカーの引張り試験—

大鐘卓哉（小樽市総合博物館）ほか

松下拓樹（寒地土木研究所 雪氷チーム）ほか

千葉隆弘（北海道工業大学）ほか

伊東敏幸（北海道工業大学）ほか

安達聖（雪氷防災研究センター）ほか

Session III（除排雪・大雪） 16:15～17:30

北海道豪雪過疎地域における広域的除排雪ボランティア構築に関する実践的研究（1）

—札幌発「雪はねボランティアツアー」の実践と課題—

北海道豪雪過疎地域における広域的除排雪ボランティア構築に関する実践的研究（2）

—ボランティア活動前後における参加動機の変化とエンパワーメント—

非火薬組成の破砕剤を除雪に活用する基礎検討

大雪による庭木の常緑針葉樹類の被害と対策

道路緑化樹の除雪による影響に関する一考察

中前千佳（北海道開発技術センター）ほか

小西信義（北海道大学大学院文学研究科）ほか

中村隆一（寒地土木研究所）ほか

斎藤新一郎（北海道開発技術センター）

阿部正明（北海道開発技術センター）ほか

—裏面へ続く—

5/18 (土) 会場：学術交流会館 小講堂

Session IV (吹雪・防雪対策・災害対策) 9:30~10:45

2013年3月2日北海道の吹雪災害について —主に気象の特徴から—

吹雪量の簡易推定法について

積雪寒冷地における将来の吹雪統計値の推定

吹き払い柵スケールモデルにおける自然降雪を利用した屋外PIV計測の試み

寒冷地の冬期被災を想定した実証的災害対策への取り組み

松岡直基 (日本気象協会) ほか

竹内政夫 (雪氷ネットワーク)

原田裕介 (寒地土木研究所) ほか

山崎貴志 (寒地土木研究所) ほか

根本昌宏 (日本赤十字北海道看護大学) ほか

Session V (道路・雪上歩行) 11:00~12:15

道路にできる雪庇の破断崩落

そろばん路面の発生過程について

路面凍結防止剤のモデリング

効果的・効率的な防滑材の加熱水混合散布手法に関する研究

雪上歩行方法による歩容パラメータの違いについて

竹内政夫 (雪氷ネットワーク) ほか

永田泰浩 (北海道開発技術センター) ほか

藤本明宏 (寒地土木研究所)

切石亮 (寒地土木研究所) ほか

白川和希 (北翔大学北方圏生涯スポーツ研究センター) ほか

Session VI (積雪・氷瀑・結晶氷) 13:30~15:00

航空レーザ測量を活用した森林限界以上の高標高帯における積雪分布に関する研究

知床半島の積雪および気候の特性

低温室用コンパクトMRIの試料および装置の冷却方法について

降雨と融雪が重なって生じる融雪出水 (2)

—3ヶ年の模擬降雨散水実験の比較—

氷瀑の形成に関する観測 (3)

圧縮変形した単結晶氷の転位密度測定

西原照雅 (寒地土木研究所) ほか

小倉美紀 (北見工業大学) ほか

安達聖 (雪氷防災研究センター) ほか

石井吉之 (北海道大学低温科学研究所) ほか

東海林明雄 (湖沼雪氷研究所)

村上拓哉 (北見工業大学) ほか

Session VII (氷河・永久凍土・海水) 15:15~17:00

南パタゴニア氷原・ペリートモレノ氷河、アメリゴ氷河における近年の末端変動と氷厚変化

南極棚氷底面融解の原因

棚氷底面融解量のパラメタリゼーションによる氷床-海洋相互作用の研究

境界永久凍土の分布モデリング

シベリア南限の永久凍土分布の環境要因

—確率の概念を用いた凍土分布図の作成に向けて—

現場観測データ及び衛星データを用いた南極昭和基地周辺定着氷の海水厚モニタリング

電磁誘導式氷厚計を用いた2013年サロマ湖の湖水観測

箕輪昌紘 (北海道大学低温科学研究所・環境科学院) ほか

草原和弥 (北海道大学低温科学研究所) ほか

佐藤建 (北海道大学低温科学研究所) ほか

石川守 (北海道大学/JAMSTEC) ほか

山橋いよ (北海道大学・大学院) ほか

星野聖太 (北見工業大学) ほか

舘山一孝 (北見工業大学) ほか